

(公財) 日本体操協会
平成30年度第4回理事会議事録

1. 日 時 平成31年3月9日（土）13時00分～14時48分
2. 場 所 岸記念体育会館5階 504・505号室
3. 出席者 <理事>
- 出席
二木英徳、塚原光男、具志堅幸司、石崎朔子、山本宜史、遠藤幸一、
竹内輝明、水鳥寿思、中田大輔、荒木達雄、田中光、加納実、
田坂利明、村木啓造 14名
- 欠席
塚原千恵子、竹村英明、山崎浩子、米田功、福井卓也 5名
- <監事>
- 出席
竹田幸夫、高橋史安 2名
- <その他>
- 出席
小竹英雄地域委員長、後藤洋一審判委員長、岩瀬史子広報委員長、
渡辺榮事務局長、守永直人事務職員 5名

4. 資料の確認

審議事項

- 審議事項1 2018年度第2回評議員会開催に関する事項
- 審議事項2 定款一部変更の件
- 審議事項3 第三者委員会特別調査委員会答申内容について
- 審議事項4 第三者委員会提言事項検討委員会答申内容について
- 審議事項5 2019年度予算について
- 審議事項6 規程改定について
- 審議事項7 2019年度新規検定登録会社について
- 審議事項8 2019-2020年度新体操女子審判本部（案）
- 審議事項9 新体操女子2019 日本代表選考競技会審判構成（案）
- 審議事項10 スポーツ審判員のスポーツ庁長官奨励の候補者の推薦について
- 審議事項11 2019-2020年広報委員について

報告事項

- 報告事項1 2019年度 政策方針
- 報告事項2 東京2020特別強化→東京2020ナショナル強化
- 報告事項3 2019・2020年度委員長・本部長候補者について
- 報告事項4 日中合同強化合宿報告
- 報告事項5 2019年～2022年 AGU技術委員

報告事項 6 男子新体操サプライヤーについて
報告事項 7 神奈川県強制性交等罪による指導員逮捕者の処分について
報告事項 8 窃盗容疑による逮捕者に対する処分案について
報告事項 9 佐賀国体以降の人員について
審議事項 11 その他

5. 権限審査

定款第 39 条に基づき、理事会構成員 19 名のうち、竹村英明理事、塚原千恵子理事、山崎浩子理事、米田功理事、福井卓也理事の 5 名が欠席、本日出席理事は 14 名で、理事会開催の定足数（過半数）10 名に達していることを渡邊事務局長より報告した。

6. 議事録署名人

定款第 5 章第 26 条に基づき、議長の二木英徳会長と竹内輝明常務理事を指名し、議場に諮り、全員異議なく承認された。なお、竹田幸夫監事、高橋史安監事も議事録署名人になる事が合わせて報告された。

7. 二木会長ご挨拶

本年度は第三者委員会の立ち上げに絡め、ガバナンス向上を目指すこと。世界選手権の結果の感想を話し挨拶とした。

8. 議事

審議事項 1 2018 年度第 2 回評議員会開催に関する事項

議長の指名により、山本宜史専務理事は資料の説明を行った。

第 2 回総会を 3 月 23 日 13 時より岸記念体育会館 504 号室に開催予定。
主な議題は定款一部変更、特別調査委員会、提言事項検討委員会の答申内容及び各種規程の改定を予定。

議長は、山本専務理事の説明に対し、質問・意見の有無を議場に諮った。
特に、意見もなく、第 1 号議案は、原案通り、承認・可決された。

審議事項 2 定款一部変更の件

議長の指名により、遠藤幸一総務委員長は資料の説明を行った。
岸記念体育会館の解体に伴い、6 月に新会館へ引っ越しを行う。
定款第 2 条事務所を渋谷区から新宿区へと変更する。
評議員会にて最終決議を行う。

議長は、遠藤総務委員長の説明に対し、質問・意見の有無を議場に諮った。
特に、意見もなく、第 2 号議案は、原案通り、承認・可決された。

審議事項3 第三者委員会特別調査委員会答申内容について

議長の指名により、高橋史安特別調査委員長は資料の説明を行った。

特別調査委員会のメンバーは二木会長、竹内常務理事、米田功常務理事、自分の4名の構成メンバーであった。

委員会の目的が協会の規程への抵触の調査、対象は第三者委員会報告書の登場人物及び今回の騒動に関する人物が対象、活動期間は12月から本日までを活動期間とした。

12月10日の設置決定後4回開催した。

宮川選手が倫理規程、日本代表選手ガイドライン違反抵触の疑いがあった。
反省文を提出いただいたので、処分無しとしたい。

塚原千恵子強化本部長は倫理規程違反抵触の疑いがあった。12月22日臨時評議員会での謝罪、任期満了を持っての退任。処分無しとして提案する。

塚原光男副会長は倫理規程、役員行動規範違反抵触の疑いがあった。
12月10日臨時理事会、12月22日臨時評議員会での謝罪および任期満了を持って退任するため、処分なしとしたい。

具志堅幸司副会長は、倫理規程違反に抵触の疑いがあった。
顛末書と謝罪文の提出があり、会長による厳重注意として、処分無しとしたい。

池谷幸雄氏は、風説の流布等倫理規程違反抵触の疑いがあった。
文書（誓約書）を提出してもらうことを条件として、会長による厳重注意として処分無しとしたい。

議長は、高橋特別調査委員長の説明に対し、質問・意見の有無を議場に諮った。
特に、意見もなく、第3号議案は、原案通り、承認・可決された。

審議事項4 第三者委員会 提言事項検討委員会答申内容について

議長の指名により、竹田幸夫提言事項検討委員長は資料の説明を行った。

提言事項検討委員会のメンバーは二木会長、山本専務理事、水鳥常務理事、山崎常務理事、日本スポーツ協会森岡常務、日本フェンシング協会太田会長自分の7名の構成メンバーであった。

1月から3月にかけて委員会を3回活動した。

経緯検証として、第三者委員会の立ち上げは妥当なものであった。人選方法も日弁連ガイドラインを適用しており、手続きとしては妥当。

設置については理事会手続きを欠いた点など、第三者委員会に一任してしまった感はある。今後のため第三者委員会の設置手順を明確にする必要がある

。検討結果。7項目の提言があり、改善案を検討した。

最重要課題を3つ挙げた。①常務理事会の活性化 ②コンプライアンス体制の確立 ③強化本部長の職務と権限の明確化

その他は提案をしている内容にて、責任部署でもって対応をお願いしたい。

- ① 常務理事会の活性化については、緊急対策会議の構成方法を設ける事
監事の出席。外部有識者の選任。委員会と役職の明確化。
スポーツ庁ガバナンスコードに準じた体制構築。
- ② コンプライアンス体制の確立については、通報者保護の規程作成。
コンプライアンス委員会構成員の変更。
通報窓口のより通報しやすい体制つくり。研修会の開催。
- ③ 強化本部長の職務と権限明確化。
内規に職務を定める事。所属を持っていない人が職務を務める事。
利益相反義務。重要事項は常務理事会に諮る必要とする事の規定化。
職務の見直し例えばスーパーバイザー制の採用。選手派遣ルールを設ける事。
選手交代ガイドラインを設ける事を提案内容として報告する。

質問・意見は下記のとおり。

遠藤常務理事　これは報道に出してよいか？
山本専務理事　出してよい。
具志堅副会長　出すべきだと思う。
遠藤常務理事　ホームページ上の公開はどうするか。
二木会長　出してよい。積極的に公開してよい。

議長は、竹田委員長の説明に対し、質問・意見の有無を議場に諮り、以上の質問・意見の後、第4号議案は、原案通り、承認・可決された。

審議事項5 2019年度予算について

議長の指名により、渡辺事務局長は資料の説明を行った。
基本方針は2020に向け、目標達成に向け努力を望む。
予算規模　提案ベースだと経常増減が2200万の赤字となる。
JOCからのランクダウン（特AからA）に落ち5000万円の補助金が減った。
収支改善策を行い3,222万の黒字予算とする。

各委員会には目標値に合わせて実行してもらいたい。
2019年度はトランポリン世界選手権があり費用が増える。

【予算規模】(単位:千円)

	2019年度	2018年度	増減
経常収益	1,419,865	1,401,550	18,315
経常費用	1,387,643	1,264,079	123,564
経常増減	32,222	137,471	▼105,249

・本数値に、収支改善分を見込む。(53,000)

予算の特徴　過去2年を下回る厳しい予算案。
協会移転費用、消費増税分も計上している。
特定費用引当金は2023世界選手権を見込んでいる費用。
トランポリン世界選手権現在2億円積み立てている。
正味財産を増やすことが必要。
収支改善対策を実施し、財政基盤を確立したい。

議長は、渡邊事務局長の説明に対し、質問・意見の有無を議場に諮った。
特に、意見もなく、第5号議案は、原案通り、承認・可決された。

審議事項6 規程改定について

議長の指名により、遠藤幸一総務委員長は資料の説明を行った。
公認コーチ制度の名称変更、日本体育協会の改名、トランポリン登録システムの合併、パルクールの加盟、第三者委員会提言対応、新体操手具の扱い変更等により、トランポリン競技コーチ規程をはじめ、10規程を改定する。
コンプライアンス規程は利益相反規程、通報者保護規程の導入、委員会規程も強化本部を委員会と同様に見る事としている。
器械器具規程は新体操手具に関する規定変更。

議長は、遠藤総務委員長の説明に対し、質問・意見の有無を議場に諮った。
特に、意見もなく、第6号議案は、原案通り、承認・可決された。

審議事項7 2019年度新規検定登録会社について

議長の指名により、遠藤幸一総務委員長は資料の説明を行った。
新規登録会社として、ABEO Japan 株式会社、Spith Gymnova の取扱輸入代理店。

質問意見

- 小竹委員長 事前合宿の器具の取り扱いはどうなるのか?
セノー以外の器具の購入方法を教えてほしい。
- 遠藤委員長 日本体操協会を通じた指定業者のものは公認器具となる。
ユーロトランプは販売店がたくさんある。
日本体操協会としてはツムラさんが登録会社。
主催大会は認定品しか認められない。
事前合宿は練習なので、協会の認定品でなくてもよい。
- 小竹委員長 行政が購入する。会社によって値段がバラバラ。
事前合宿地に指導をお願いできなか?
- 遠藤委員長 指定業者から購入してほしい。練習だけなら購入を選択してほしい。
- 山本専務理事 各都道府県に購入サポートをすればよい。
- 遠藤委員長 本日認めていただいたので進めていきたい。
この後、色々な手続きがある。正式には4月1日から

議長は、遠藤総務委員長の説明に対し、質問・意見の有無を議場に諮り、
以上の質問・意見の後、第6号議案は、原案通り、承認・可決された。

審議事項 8 2019-2020 年度新体操女子審判本部（案）

議長の指名により、後藤洋一審判本部長は資料の説明を行った。
2019・2020 新体操本部のメンバーは前任期と変わらない予定。
副本部長は 2 名。鈴木を新たに任命し役割分担をお願いした。
部員は 4 名退任して、世代交代してカテゴリー試験の高い人を選任した。

議長は、遠藤総務委員長の説明に対し、質問・意見の有無を議場に諮った。
特に、意見もなく、第 8 号議案は、原案通り、承認・可決された。

審議事項 9 新体操女子2019 日本代表選考競技会審判構成（案）

議長の指名により、後藤洋一審判本部長は資料の説明を行った。
日本代表選考競技会は所属出身校を検討して、構成した。

議長は後藤審判委員長の説明に対し、質問・意見の有無を議場に諮った。
特に、意見もなく、第 9 号議案は、原案通り、承認・可決された。

審議事項 10 スポーツ審判員のスポーツ庁長官奨励の候補者の推薦について

議長の指名により、後藤洋一審判本部長は資料の説明を行った。
2016 年度からの制度。今年は 2 月に書類が届いた。
FIG 大会等に派遣した審判員を推薦した。

議長は、遠藤総務委員長の説明に対し、質問・意見の有無を議場に諮った。
特に、意見もなく、第 9 号議案は、原案通り、承認・可決された。

審議事項 11 2019-2020 年 広報委員について

議長の指名により、岩瀬史子広報委員長は資料の説明を行った。
4 月より広報委員長として務めていく。沖口委員と鶴見委員を新任として入れた。
あとは留任。

議長は、岩瀬広報委員長の説明に対し、質問・意見の有無を議場に諮った。
特に、意見もなく、第 11 号議案は、原案通り、承認・可決された。

報告事項 1 2019 年度 政策方針

議長の指名により、山本宜史専務理事は資料の説明を行った。
全国代表者会議で報告した。スローガンを再出発とした。
メダル目標と 2019 の大会、2020 の大会を重要視していく。
日本を盛り上げていきたい。アクロはアクロ体操委員会が正式名称

質問意見
特になし

報告事項2 東京2020特別強化→東京2020ナショナル強化

議長の指名により、田中光強化本部長は資料の説明を行った。

名称は2020東京五輪特別対策だったが、NHK杯まで継続し、NHK杯後東京五輪2020ナショナル強化とする。拠点はNTCのみとする。

質問意見

特になし

報告事項3 2019・2020年度委員長・本部長候補者について

議長の指名により、山本宜史専務理事は資料の説明を行った。

情報医科学アンチドーピング委員会が名称変更となった。

質問意見

遠藤理事	総務・登録委員会となっているが、登録をとっても良いのか
二木会長	総務委員会の名でよいのでは
山本専務	総務委員会とする
塚原副会長	国際委員会が無くなつたが、なくした審議はしたのか？
山本専務	次で審議する。

報告事項4 日中合同強化合宿報告

議長の指名により、水鳥寿思強化本部長は資料の説明を行った。

1月2月と中国トップチームと合同合宿を行った。

東京オリンピックへの強化が目的だ。

あん馬、吊り輪、平行棒の技術を学びたい。

中国側も日本の学びたいこともあり実現した。日中関係が良好となった。

FIGでもニュースとなった。

1973年に日本が中国に行ってから中国が強くなったこともFIGで紹介された。

質問意見

小竹委員長	鯨江は中国に事前合宿が決まっている。体操協会独自でこういう事をやっていくのか？
水鳥委員長	来年度はやらない予定。オリンピック前で難しい。
二木会長	福井の合宿と趣旨が違うのではないか。
小竹委員長	福井で予算を組んでやっている。東京でやるとなつては困る。
水鳥委員長	ナショナルトレーニングセンターは海外チームに貸し出せなくなると思う。別なものと考えてもらってよい。
小竹委員長	五輪後も交流がある。日本協会も別にやると2つになつてしまう。
村木理事	男子五輪強化はいつできたか？
水鳥委員長	男子体操強化本部が正しい。
村木理事	あん馬のサークルの注意点の公表はあるか
水鳥委員長	強化本部内と体操協会には報告しているが、一般公開はしていない。
村木理事	公表して、共有できれば競技力向上になる。
水鳥委員長	可能な範囲で公開したい。ジュニアの選手も参加していた。

報告事項5 2019年—2022年 AGU技術委員

議長の指名により、山本宜史専務理事は資料の説明を行った。

AGU任期に伴う改選で4名委員となった。八木タミーと荒木達雄委員長が留任となり、6名となった。

国際委員会は残っているが、活動できていないので、委員会活動を活性化していきたい。

質問意見

塚原副会長 AGU、FIGの役員から、強化現場に情報を渡してほしい。

積極的な活動を願う。早急に進めてほしい。

山本専務理事 次に提案したい。

二木会長 富田君はどうなっているか。

水鳥委員長 強化本部でアドバイザーとして活躍してもらっている。

二木会長 国際委員会の活動はこれまで趣旨が違ったのではないか？

山本専務 意見を踏まえ活動していく。

具志堅副会長 富田君を入れてはどうか？

山本専務 入れていきたい。

報告事項6 男子新体操サプライヤーについて

議長の指名により、遠藤幸一総務委員長は資料の説明を行った。

器械器具検定規程を認めていただいた。

新体操手具で、男子新体操手具を作っているのがササキスポーツさんだけなので、協会としてサプライヤーとして認定する。

質問意見

渡邊事務局長 ササキスポーツからの提案か？

遠藤常務 こちら側からの提案

報告事項7 神奈川県強制性交等罪による指導員逮捕者の処分について

議長の指名により、山本宜史専務理事は資料の説明を行った。

昨年6月に神奈川県体操クラブ経営者が逮捕された。余罪が多数あった。

数件起訴され、永久追放との処分をした。

質問意見

村木理事 懲戒委員会は常務理事会で決定か？倫理委員会では理事会となっている。

山本専務 常務理事会は理事会を代理している。緊急を要していたので常務理事会で委員会設置を決めた。

小竹委員長 協会員として恥ずかしい。プレスに出ていくのか？

二木会長 協会として何か処分をせねばならない。同じような事例が出ないように各地域での指導を頑張ってほしい。

報告事項8 窃盗容疑による逮捕者に対する処分案について

議長の指名により、山本宜史専務理事は資料の説明を行った。
窃盗容疑で逮捕された。無期限の登録抹消としているが、
今後の警察の対応により再度処分を検討する。

質問意見

- 小竹委員長 各大会で徹底する必要がある。コンプライアンス担当者が指導する
石崎副会長 私は問題があった際に大会挨拶などでも伝えている。
副会長の職務だと思っている。
竹田委員長 研修会等検討してほしい。具体的に
石崎副会長 研修会をPRしてほしい。
山本専務 インティグリティが呼ばれている。代表クラスは良いが、地域にも向けて
いきたい。

報告事項9 佐賀国体以降の人員について

議長の指名により、小竹英雄地域委員長は資料の説明を行った。
2月の代表者会議で報告したが、体操協会として、男子新体操とトランポリンを
入れて佐賀国体以降お願いしたいと提案した。
スポーツ協会が提案を受けて検討する。まだ決定ではない。
働きかけたい。現時点では協会としての要望。

質問意見

- 渡邊事務局長 普及の問題がある。40都道府県を目指したい。
二木会長 普及の必要がある。

審議事項11 その他

議長はその他議案を募った。

質問意見

- 田中光女子本部長 宮川紗江さんは今日を持って、2020強化の対象としてよいか?
山本専務 対象としてよい

他に質問、意見が無いのを確認し、本日の理事会の閉会を宣言した。

議長は、すべての議案の終了を確認し、14時48分に閉会を宣言した。

平成31年3月9日

議長 二木 英徳
議事録署名人 竹内 輝明
議事録署名人 竹田 幸夫
議事録署名人 高橋 史安